

県北健康福祉センター 感染症情報

2018/19 シーズン
インフルエンザ特集号



インフルエンザウイルスは いくつ飛ぶかな？



写真提供: CDC 米国疾病対策センター / Brian Judd

咳エチケット

(咳やくしゃみを他の人に向けて発しない、おさえた手はよく洗おう!)



1回に飛ぶウイルスの数は？

咳 10万

くしゃみ 100万



県北健康福祉センター センターからのお知らせ

ホームページからダウンロードできます。

栃木県県北健康福祉センター健康対策課 感染症予防 TEL 0287-22-2679

インフルエンザとかぜって違うの？

インフルエンザは、「インフルエンザウイルス」によって起きる感染症です。
「一般のかぜ症候群」とは分けて考えるべき「重くなりやすい疾患」です。

- インフルエンザウイルスの主な種類は4つあります。
(A H 1 亜型、A H 3 亜型、B 型山形系統、B 型ビクトリア系統)
→1シーズンに何回もかかることがあります。
- 検査で陽性とわかるかどうかは、発症してからの時間や、ウイルスの種類によってさまざまです。
- 自覚症状だけで、普通のかぜとインフルエンザを区別するのは困難です。医師に相談しましょう。
- 持病がある人、抵抗力が落ちている時・・・など、重症化しやすい場合があります。

思い込みに注意!

平成 29 年度は、普通のかぜだと思い込み、通常どおり過ごしていたらインフルエンザ (B 型) だったという報告が多数ありました。

症状が軽い人からウイルスをもらって重症化してしまった症例を紹介します。

症例1 小学生の場合

けいれんにより、歩けなくなり、救急外来を受診後、そのまま入院となった。

インフルエンザの迅速検査で B 型が陽性であった。

症例2 高齢者の場合

日頃から慢性気管支炎であったが、呼吸が苦しくなり、人工呼吸器をつけることになった。

インフルエンザの迅速検査で B 型が陽性であった。

感染症に対する感受性や、影響は、人によって違うので、自己判断せず、周りの人*にうつさないよう、気を付けましょう。

*特に、小児や高齢者、持病がある人、妊娠している人及びその感染症に対する免疫を持たない人



おかしいな、あやしいな、と思ったら

必ず医療機関を受診し、

まわりの方へうつさないよう、注意しましょう。

ウイルスを
拡散してるかも・・・!!!

県北健康福祉センター センターからのお知らせ  ホームページからダウンロードできます。